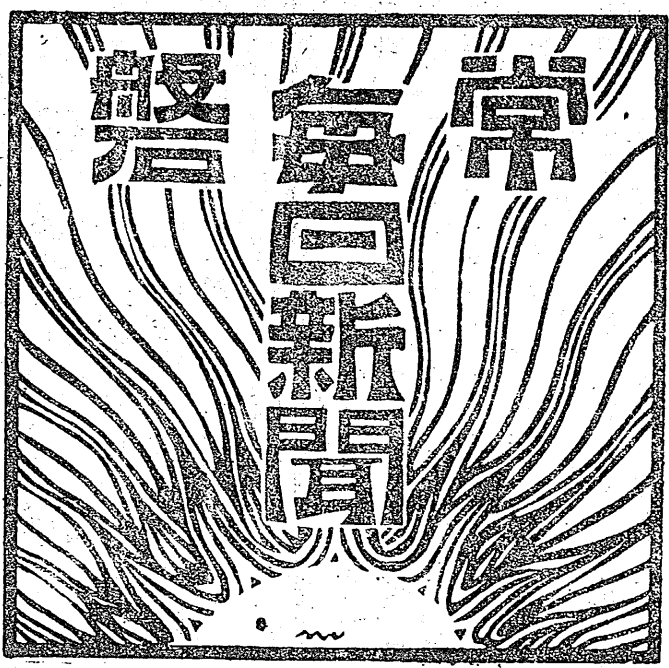


日刊 發行編輯人 川崎文治 本社下町番地（電話六三〇番） 印刷所 常盤毎日印刷所



刊夕日六月四

定部金貳錢 一頁五錢 二頁十錢 三頁十五錢 四頁二十錢 五頁二十五錢 六頁三十錢 七頁三十五錢 八頁四十錢 九頁四十五錢 十頁五十錢 十一頁五十五錢 十二頁六十錢 十三頁六十五錢 十四頁七十錢 十五日七十五錢 十六日八十錢 十七日八十五錢 十八日九十錢 十九日九十五錢 二十日一百錢

教育制度の欠陥 某教育家談

我國の教育制度は外面大に完備せるもの、如きも尙其の間幾多の欠陥を發見することが出来る日本の財政の大部分は教育費と軍事費に充當せられつゝある今日に於て其の制度が國民の要求する處と副はざるものあるは甚だ遺憾と云はねばならぬ現在の教育機關を平面的に觀察すれば其の外観は如何にも整頓して居る如く見ゆる例へば下は無數の中小學校より進んで高等學校並に諸種の大學及各種專門學

校師範學校兵學校乃至女子教育に於ても殆ど間然する處なきが如く其の間多少不自然なる入學競争は行はるゝにもせよ秩序甚だ整然たるものがあるのである加之私立學校に於ては盛んに門戸を開放して學生を迎へ津々浦々如何なる僻さうの地に生ると雖も亦如何なる階級の子弟と雖も均しく其の恩恵に浴することが出来て居る義務教育の如きもありても近時六年制より八年制に延長せられんとするの議論起り漸く其の趨勢を作りつつあり國民の普通學力は益々向上進歩を辿りつつありて一見實に旺に見える誠べきであらうか（つゞく）

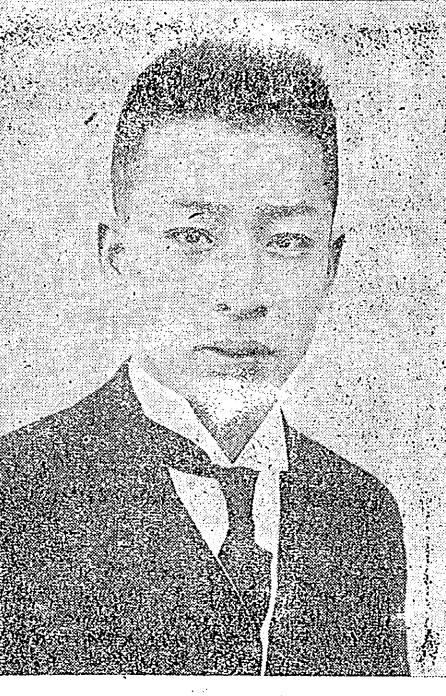
市川百々之助主演 東良之助 霧島直子

現代不良少年の争闘並にモダンガールの戀愛を時代化せる快闘運命史!!!

不良兒 **若様** 十五卷 (劇中劇) 本朝廿四孝の末路 **若様** 十五卷 (劇中劇) 本朝廿四孝の末路 **若様** 十五卷 (劇中劇) 本朝廿四孝の末路

悲戀新編 **涙** 十卷 帝キネマキノ **有聲座**

八日より公開



◇帝キネ大衆名篇◇

勿論名畫連發!! 櫻花の魁け!!

加工場新設

ガラスは

シハヤマへ

平町古鍛冶町縣社下

柴山硝子店

御案内

新譜取揃ました

時代劇映畫説明物等々

新學期入學祝に

腕用時計を

會田時計店の

勉強振を見て下さい

電話三六三番

内科 小兒科 花柳科 (需應院入)

藤沼醫院

平町紺屋町

電話五〇七番

第二病室 増設

高久病院

院長 醫學士 高久忠

副院長 新潟醫學士 赤羽清

藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

平町田町 電話五二三番

健康を唄ふ春

春を歌ふ藥酒

然り、健康なればこそ三春の行樂亦一入なれ、即ち、朝の一杯にて血を増し、夕の一杯肉を肥して元氣健康を増進する、藥酒粟守酒こそ常に吾人が青春の泉として推奨に客ならぬ所以、

平町一丁目

栗守酒特約店 **大平屋藥店**

電話六四二番

看護婦派出所

の求めに應ず

平町南町

看護婦會

電話三〇七番

腸胃 専門科

腸十二指腸 腸虫病

梅毒 専門科

淋病 婦人病 包茎 疝門 疝氣

院病村松 町南平

電話七〇一

古川德三郎 儀永らく病氣中の處療養不相叶四日午後九時死去

仕候間此段乍略儀以紙上生前ノ辱知諸君ニ謹告仕候也

追ヲ葬送ノ儀ハ來ル八日午後二時自宅出棺植田町常春院ニ於テ佛式ヲ以テ執行仕候

昭和二年四月五日

親戚 古川音次郎

總代 古川井良

友人 安島重三

總代 金井成博

通之郎平郎一

飲むとすぐキク

クノ一散

齒痛、神経痛、頭痛の特効藥

平町各藥店に販賣す

試みられよ、

横森博士の推奨せる

養命酒

其偉効眞に神の如く

定價……一圓五十錢、二圓

平町五丁目角 **山野邊藥局**

本邦噴霧器界の權威

舶來品に優る堅牢無比

牛田式噴霧器各種

理化學研 果樹藥劑 消毒藥

究所新製 ネオトシ 原藥

新入荷 石灰窒素肥料

◎ネオトシ、石 平町二丁目

灰窒素説明書御 申越次第進呈

西村屋藥舖

電話三番

扶助料を中心よ 争ふ醜い人間の群

倭氣を看板に子供引き取りや 同情を賣り物の縁者達

炭礦遺難史に大きな一記録を遺した磐城炭礦町田堅坑の椿事は悲しくも痛まじき哀話の数々を遺して三日の社葬に依り一段落はついたが突如光明を奪はれた遺族達は未だに泣く事をやめな

い居る事に會社から多額の扶助料が贈られ其他長き邊りを始め各方面から同情が集まつた義捐金が合計二千五百圓以上に達するので従来は一坑夫として生活戦の敗残者として相手にしなかつた多くの親類縁者が俄に其の數を増し

悲しき涙もまた乾かないのに醜い扶助料義捐金の争奪戦を行つて居るまた不幸にも一時に父母を奪はれた子供達を自ら育て、やりたいと申し込む者もあるが其の中には矢張り多額に登る見舞金を望みに子供をとり取る由である

御下賜金を捧げて 遭難遺族の感泣

催花の雨しごご降る昨日 靜肅裡に傳達式舉行

磐城炭礦町田堅坑内遭難死亡者百三十四名の遺族に對する長さあたりの御下賜金傳達式は昨五日午前十一時から最初豫定の式場高坂グ

百三十四名の關係遺族は折柄降りしきる雨の中を定刻前式場に集まり青沼葬儀委員長濱崎務課長宮波内郷村長その他磐城社員約百五十名より一同席定まるや知事

内閣統計局長から 殉難遺族へ慰金

磐城炭坑の家計調査員 惨死九名の靈を弔ふ

内閣統計局からの囑托により炭礦労働者の家計調査中にあつた磐城炭坑の同調査員中町田坑今回の大惨事によつて遭難せる昨報九名のものに對し内閣統計局長下條康磨氏から金一封宛を添へて贈られた弔辭は次の如きもので代理である統計局主任吉田主事は近日中同地に出張親く罹災調査員宅を

訪ふ縣からの金一封宛とも合せて贈り懇に犠牲者の靈を弔ふと共に遺族を慰問する拜啓陳者今回磐城炭坑の災禍に當り御主人には遂に殉職あらせられ候趣洵に哀悼に堪はず候天災には云へ不慮の御不幸には御遺族の御愁傷落膽の程さこそと御推察申上候扱



家 庭 欄

洋雨具の保存法

傘立などに立てる際普通の雨傘は誰でも柄を下にして立てます。洋傘は柄を上にして立てます。しかし傘開様に

必ず柄を下にした方がよいのです。突柄を下にしますと水はけの悪い傘の先に水が溜つてそこに巻いてある大切な針金が腐敗する結果傘が早くいたみます。それから洋傘をしまふ時はなるべく折目をつけぬやうにすることが必要です。細く巻いて止めたり袋に入れた

經濟調査を基に 商港計畫進む

小名濱最近の發達振り

小名濱商港計畫につき縣土木課では過般來同港後方經濟調査の基本となるべき鐵道輸送貨物數量について調査中だつたが今回完了したところを見れば同港を中心とした後方區域

常磐線 北は中村驛南は石神驛 東北本線 北は金谷川驛 南鏡石驛 磐越西線は喜多方驛ごまりに於ける鐵道運輸貨物の總噸數が約五百萬噸でこのうち船賃による方が格安につ

の法話あり正午散會した又長き邊りよりの御下賜金傳達式は昨五日午前九時高坂葬場で知事代理大久保學務部長聽席のもとに舉行された

自動車追突

乗客數名が負傷

三日正午頃石城郡内郷村大字綴地内を同村大字御厩大勝一所有自動車旅客數名を乗せ平町に向けて進行中背後から疾走し來つた日本鐵道事業株式會社石城軌道部自動車追突し自動車を大破し乗客なる福島炭礦庶務主任大角金藏(五)氏外三名は何れも打撲傷を負ふた軌道自動車は之亦側面を破損したが乗客異常なく其他につき四日平署に關係者一同を引致し目下取調中である

犠牲の法要

磐城炭礦 傳達式は五日舉行

磐城炭礦町田堅坑の坑内火災犠牲者百三十四名の三七日供養を繰上げ會社では同村瑞寶寺で四日午前九時から法要を營み終つて鶴見總持寺特派慰問專使宮下天章氏

大敷網着手

小名濱に張る

石城郡小名濱及び江名兩町漁業組合から共同で網取岬附近に布設すべく出願した一網に一萬圓もされる大敷網はこの程縣から免許されたので漁業権を農銀頭取白井博之氏に譲り白井氏手から更に實際の經營者として現に神奈川縣前川濱で大敷網漁業を經營してゐる小田原町環翠樓の主人鈴木英雄氏が約十萬圓の資本を投下

櫻膨らむ

賣店出願四十件

近年海岸線の名物と稱せらるゝに至つた平町松ヶ岡公園の櫻は一雨毎に蕾もめつきりふくらみ當局に於ても來遊者を吸引準備に忙殺され目下辨天池や瀧の改修工事中で之等も来る十五日迄には完了する豫定であるが

愈持久戦に

捜査本部を移す

石城郡内郷村大字白水大越五平方の五人殺し事件は引續き小田部縣刑事課長滞在總指揮の下に捜査し一日有力な被疑者一名を引致取調べを行つたが證據あからず放還のやむなきに至つたのでいよゝ持久戦の覺悟をきめ四日捜査本部を石城郡内郷村内郷館に移した

萬トン、雜貨十萬トンといふことになつてゐる。第二種港として繁昌ぶりをを見せてゐる秋田縣下の船川港ですら輸出總噸數二十萬噸前後であるに比すれば實に將來有望で縣ではこの後方經濟調査を基として更に具體化した同港灣設計の調査を進めることとなつたが内務署でも今回半井内務部長と京打合せの結果來る五六月頃に技師を派遣してよこす筈になつた尙船賃によつて格安につくべく見られる貨物百萬噸の内譯をすれば磐城炭田を控へてゐるだけに石炭が主で石炭八十萬トン、木炭十

町内各商店では早くも掛け茶屋の借地を申込み五日迄に受理したものは四十件の多きに達してゐる、而して之等申込みの抽籤は来る十日頃迄に行ふ筈である